(大学院は「転研究科・転専攻」)

希望先の学部・学科に欠員があり、その後の学修に支障がないことも含めて選考します。

転学部: 在学中に本学の 他の学部に移って学修 を続けること 転学科:学部は変わらな いが、他の学科に移っ て学修を続けること

## 手続きの流れ

掲示で出願要項の確認 (5月上旬)

学級担任および、所属学科・転学部・転学科希望先の教務担当教員に相談(夏期休暇前)

授業運営課にて「転学部・転学科希望願」を受け取る

▼ 12月中旬

「転学部·転学科希望願」提出(提出締切:9月末 / 提出先:授業運営課)

主任会・教授会にて受験可否審議(10月)1月

※受験の可否は、授業運営課より連絡します。

「出願書類」提出(受験許可者のみ)

(出願期間:<del>10月下旬</del> / 提出先:授業運営課)

1月下旬 🕶

転学部·転学科試験(試験日:<del>11月上旬~中旬</del>)2月中旬

合否結果通知(合格者には内定通知:12月上旬)

3月上旬

転学部·転学科許可通知(<del>2月下旬</del>)

▼ \* 保証人住所宛に郵送。

次年度4月1日より 転学部・転学科

\*試験に合格しても、秋学期に学習継続条件・履修 条件(進度チェック)に抵触した場合は、転学部・ 転学科が不許可となります。

セメスター 『履修ガイド』p. 4

転学部・転学科の時期	年度の初め
在籍するセメスター	転学部・転学科先の次セメスターに在籍 *ただし、履修状況によっては下位セメスターに在籍する場合もあります。
転学部・転学科後の学籍番号	転学部・転学科前と同じ

## 出願資格 —

学習継続条件 『履修ガイド』p. 24

- 履修条件(進度チェック)
- (1) 第2セメスター(1年次)あるいは第4セメスター(2年次)、第6セメスター(3年次) に在籍している者
- (2) 学習継続条件・履修条件(進度チェック)に抵触したことのない者
- (3) 出願の理由が正当と認められる者
- \*学部によって他に出願条件がある場合があります。事前に掲示で確認してください。

## 転学部・転学科に伴う単位の認定と履修 -

単位認定方法や認定される単位数と科目は、下記表に則して行われますが、学部・学科や、 その学生の単位修得状況により、一律ではありません。

履修計画に関しては、転学部・転学科先の教務担当教員に相談し、指導を受けるようにして ください。認定単位数および科目は転学部・転学科する学生の単位修得状況等により受け入れ 学部の会議で審議のうえ認定・決定します。

なお、転学部・転学科した場合には、卒業要件単位として「B」評価以上の科目のみ加算さ

受け入れ学年は、卒業要件単位数に基づき「修得単位数から見た学年」の規定に従って決定 します。

修得学年から見た学年